

個別施設計画(素案)

策定年月 H31.1

施設名	新見地域事務所庁舎		所在地	新見市高尾2400	
敷地面積	2,944.00 m ²		棟数	7 棟 (計画記載対象 1 棟)	
延床面積	3,779.31 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象	
設置目的	備中県民局の地域事務所(所管区域:新見市)				
【想定される自然災害】					
予想震度 5弱		津波	-	浸水	-
建築規制	非線引き都市計画区域、第二種住居地域 建ぺい率60%、容積率200%				
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)	
	238,385 kWh	70 m ³	1,219 m ³	17,000 ℓ	
管理上の 特記事項	敷地内未利用地:なし 敷地内貸付地:なし 災害対策基本法及び岡山県災害対策本部条例に基づく地方災害対策本部				

1 施設内建物の概況

名称	本館	
築年(西暦)	1968年	
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階	
建築面積	907.84 m ²	
延床面積	2,913.40 m ²	
主要な用途 (室名等)	執務室 会議室 倉庫	
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 庄か設備 電話交換機	
利用状況	中	
耐震性 ※1	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適
	中性化 ※3	不適
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

劣化が進んでいる設備等の修繕・改修を行い、施設を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館	・設備等の修繕・改修を行い、長寿命化を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化が進んでいる設備等の修繕・改修を順次行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館	設備等の大規模改修			非常用発電設備1			受変電設備2				
	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)						電話交換機	消防設備	外壁・中性化対策、給排水設備	照明設備	

4. 概算費用

総額5億円(設備更新等)

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R5.3	施設全体のスケジュール(本館)を変更
R6.1	本館において、設備等の定期更新(照明設備LED化)を追加